

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			27
	客観性	思考的思慮深い			63
活動型	身体性	機敏な・気軽な			74
	気分性	感情のまま行動			42
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			78
	規則性	常識的・順法的			28
積極型	競争性	勝気な・積極的			61
	自尊心	気ぐらいが高い			41
自制型	慎重性	見通しをつける			38
	弱気さ	取越苦労・遠慮			33

■この人の中心性格は「努力・持続性」および「活動・身体性」であるが、「思索・客観性」や「積極・競争性」といった側面も本人は意識している。

●「努力・持続性」及び「活動・身体性」の人のパーソナリティスケッチ

努力を信条とし、目標に向けて一生懸命に励む性格である。手掛けた事は丁寧に処理しキチンとしている。途中であきらめてしまうことは少なく、物事には粘り強く取り組んでいく忍耐力もある。見方によっては、それが執念深さとしてうつることもある。そして、独自の価値観にそった判断をしているが、発想は堅苦しいものばかりではなく、ユニークさも持ちあわせている。自分の考えはあらかじめ用意しているが、いろいろな計画を立てるときは、自分だけの勝手な判断で決定するのではなく、他人の意見も取入れながら考えていこうとする。また、身が軽く体を動かして物事を解決していくところもある。だからといって、思いついたら何も考えずに即実行といった軽薄さや、気分で行動したりすることは少ないため大きな失敗はあまりない。新しい環境の変化にもそれほど時間をかけずに適応することができる。場や雰囲気にもまれることなく、精神的にも安定している。まれに感情的になってしまうこともあるが、人情もろくてお人好みな性格である。

●もう一方の性格特性

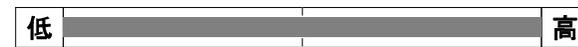
内向的でなく、外向的な人である。関心が対社会にあり、自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというタイプではなく、職場の雰囲気にも腐心し、気遣いのできる人。ただ、夢のような世界、美の鑑賞や創造の世界に、ひとり芸術的に生きるというサビの部分欠ける。

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味の方向性	弱	強	指数
日常周辺事型			40
客観・科学型			47
社会・経済型			50
心理・情緒型			46
審美・芸術型			58

俗世間的な事に興味がない。しきたりなどは気にしない。

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			74
協調性			65
責任感			61
自己信頼性			73
指導性			66
共感性			59
感情安定性			65
従順性			32
自主性			54
モトリアム傾向			36

率先して業務に取り組み、意見や考えを進んで提案する。仲間に協力的であり、共通の目標に向かうことができる。任された仕事や役割を理解し、意見に責任を持っている。自信があるため、大きな目的をクリアーすることもある。人に頼りにされ、皆をまとめるリーダー的な役割をする。比較的気持ちが安定していて、多少の事では動揺しない。強く命令されたり注意されると、相手に対し反感をもつ。今の環境や生活、生き方などに自信をもち安定している。

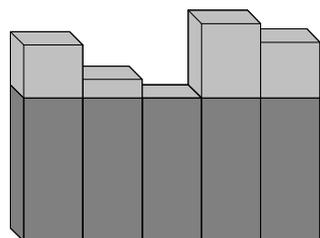
4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	強	指数
● 達成 欲求			82
自律 欲求			49
求知 欲求			66
● 危機 耐性			86
勤労 意欲			75
顕示 欲求			70
支配 欲求			60
親和 欲求			51
秩序 欲求			38
物質的欲望			61

困難な目標や難しい事に挑戦し、達成に向けて努力する。新奇なことに挑戦したり、周囲の環境を変えていきたい。全面的な自我崩落にならない、危機対応力を備えている。仕事をしていくことで、自己実現をはかろうとしている。環境の中で実力を発揮し、それを皆に認めてもらいたい。上下関係をハッキリさせ、影響力ある関係を形成したい。多様な価値観や人間関係、状態を認め理解しようとする。モノを獲得し保持したいなど、資産的な事に関心がある。

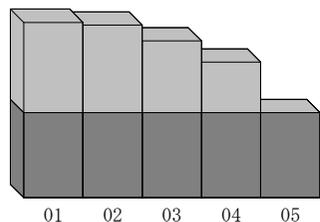
■この人は「苦労を乗り越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、ついで「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群となっている。逆に「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲

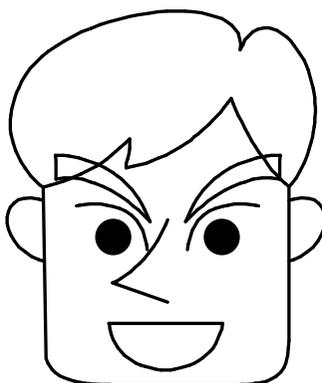
【組織だって仕事を進める能力】



- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性

【心理要素イメージ】

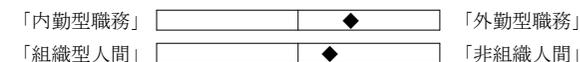
眉の太さ：指導性 眉の傾き：従順性
 瞳の直径：達成欲求 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 鼻の高さ：顕示欲求 口の形状：親和欲求+協調性
 顔の輪郭：性格類型
 逆三角顔 = 思索型 丸顔 = 活動型
 エラ顔 = 積極型 角顔 = 努力型
 細長顔 = 自制型



【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	58
(2) 海外など精神力の必要な職務	69
(3) 足腰のよさが武器になる職務	67
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	59
(5) 標準化された仕事や工場労働	58

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- (2) 「最適」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (3) 「適切」営業など対人的接触をとまなう仕事
- (4) 「適切」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- (5) 「適切」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- (6) 「適切」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性 1

《適性の高い順》

- (1) 「最適」広報管理者
- (2) 「最適」営業管理者
- (3) 「最適」広報専任者
- (4) 「最適」営業専任者
- (5) 「最適」企画専任者
- (6) 「最適」企画管理者

《低い順》

- (1) 「小適」営繕専任者
- (2) 「適度」経理専任者
- (3) 「適度」経理管理者
- (4) 「適度」秘書専任者
- (5) 「適切」人事専任者

【判定結果E】配置適性 2

- (1) 「最適」新規事業開発
- (2) 「最適」顧客開発
- (3) 「最適」経営企画
- (4) 「最適」商品企画・開発
- (5) 「最適」営業（積極タイプ）
- (6) 「最適」営業（活動タイプ）

- (1) 「努力」購買
- (2) 「小適」倉庫
- (3) 「小適」経理
- (4) 「小適」総務
- (5) 「小適」品質管理

